

第5回伊勢市郷土資料館基本計画策定委員会 議事概要

〔日 時〕 令和6年4月22日（月）午後1時30分～3時30分

〔会 場〕 伊勢市役所本庁東館4階 4-2 会議室

〔出席者〕 <委 員>全委員出席（7名）

<関係者>株式会社トータルメディア開発研究所

<傍聴者>1名

<事務局>情報戦略局次長、文化政策課長、同副参事、係員

〔議事概要〕

1. あいさつ

委員長あいさつ

2. 説明事項

・LINE アンケート結果（資料1）

<事務局>

募集期間は4月5日から4月11日。募集方法は市の公式LINEから配信。回答者数は329人。対象者数22,662人。回答率1.45%であった。

<質問・意見と応答>

・年齢の偏りが大きい。前回委員会ではLINEアンケート以外にも聞き取り調査をする予定と
のことだったが、そちらの進捗はどうか。

⇒現在、並行して行っている状況。観光協会、商工会議所、神宮等からご意見を伺っている。

・大人の方の意見が多い。子供たちの意見が聞けていない。小学校の先生などにも聞いてもらえば良いかと思う。

・アンケート結果をどのように分析するかが大事。

3. 審議事項

・基本計画について（資料2）

<質問・意見と応答>

・活動方針のうち「市民文化交流」は「教育普及活動」に含まれると思う。

・文化財案内板に貼付しているQRコードを利用できないか。

・個人の携帯電話を使用する方法を考えても良いのではないか。

・フィールドワーク等の市内文化観光の開催というのは教育普及活動と重なっているところがあると思う。

・仕事を増やしすぎても学芸員が対応できなくなってしまう。

・展示内容の指摘として、自治と検地はそれぞれ別問題なので注意すること。

・これまでの議論にあって抜けているのは伊勢ことば、方言。無料ゾーンでもいいので何か

企画があると良い。LINE アンケートでも意見にあった。

- ・教育史に関する展示は難しいか。
- ・実物資料が一番大事。資料なしに展示を作ってしまうと薄っぺらいものになってしまう。
- ・収蔵庫は別にあって、ここは展示公開施設だということを誤解がないように説明する必要があると思う。
- ・常設展は展示替えをするのか。実際には一旦ストーリーを組むと展示替えをするのは難しいところがある。
- ・常設展示は常設とすべきではない。ある年数ごとに替えていかなければならない。
- ・神都画人の展示等は、数か月単位で展示替えしなければ資料が傷んでしまう。

4. 連絡事項

<事務局>

- ・いただいた意見を計画書に反映させ、パブリックコメント等に向けて進めていきたい。
- ・パブリックコメントは 6 月から 7 月の 1 か月間を予定。次回委員会はそれを経てから調整したい。